



入園説明会

2020年10月
川崎ふたば幼稚園

令和2年度 園児数

| | | |
|----|------|--------|
| 年長 | 63名 | (2クラス) |
| 年中 | 66名 | (2クラス) |
| 年少 | 65名 | (3クラス) |
| 合計 | 194名 | |



最初に

☆願書受付は先着順です。ここ数年は全員入園できています。

☆ふたば幼稚園の保育などについて、幼稚園サイトをご覧くださいとよくわかると思います。

<http://futaba.ed.jp>

☆「幼児教育無償化」については、のちほどお話します

☆バスコースなど、ご相談ください

※ ご心配、お困りなことはなんでもご相談ください。

とくにお子さんの発達や持病など、**願書受付前**にご相談いただければ、幼稚園生活がスムーズに始められます！（事前に日時をご予約ください）

1日の流れ（例）

| 月・火・木・金 | | | | | | | |
|---|----------|----------|-------------------|--|--------|----------|------------------|
| | 9:00～ | 10:00～ | 11:30～ | | 12:30～ | 14:00 | 17:00 (18:00) |
| 登園 | 屋外で自由に遊ぶ | 朝の会・活動など | お弁当（金は給食） | | 自由に遊ぶ | 降園・預かり保育 | |
| <p>金曜日の給食代は保育料に含まれています。月、火、木はご希望によってお弁当を注文することができます。預かり保育は保育後～17時（300円/時）。就労の証明によって～18時（500円/時）。長期休み中は就労の証明によってお預かりします（500円/時）。</p> | | | | | | | |
| 水 | | | | | | | |
| | 9:00～ | 10:00～ | 11:00～ | | | | 17:00 (18:00) |
| 登園 | 屋外で自由に遊ぶ | 朝の会・活動など | 降園・預かり保育（職員は研修など） | | | | |
| <p>預かり保育は月・火・木・金と同様。</p> | | | | | | | |

今までの教育、これからの教育

今まで

「知識や技術をたくさん教え込む！！」

→指示待ち人間、決まったことしかできない

これから

○ ジェームズ・ヘックマン 『幼児教育の経済学』

ノーベル経済学賞受賞者。

● 良質な就学前教育はその後の人生に大きな影響を与える。

収入、社会的地位、健康、幸福度・・・

● 就学前で重要なのは、IQに代表される認知能力だけでなく、むしろ知的
好奇心、忍耐力、協調性、計画・調整力といった**非認知能力**が重要

● 将来、今ある職業のうち70%はなくなる

● 今の子どもたちの65%は、今は存在しない職業につく

● →認知能力だけの人は、職につけない可能性

● 来年度から大学入試の内容が変わります！

非認知能力を育てるには

- ・たくさん遊ぶ
- ・集団が大切（友だち、先生などなど）
- ・歯ごたえのある活動、環境
- ・温かく接する大人がいる
- ・発達に応じて適切な関わりをする大人
（たとえば心の理論、社会的自我）
- ・互いに気持ちや意見を伝え合える雰囲気



- ・非認知能力は認知能力の発達に応じて育っていくので、認知能力の発達を促す環境や活動も必要→「みんなでする活動」も大事
（たとえば論理性、推理能力、言葉、数の把握、巧緻性、運動能力など）

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

1. 健康な心と体

心も体もしなやかに動くようにしていく。

2. 自立心

したいことがはっきりとして、それをやっていこうとする。

3. 協同性

お互いの考えや思いを調整しながら、協力のやり方を学ぶ。

4. 道徳性・規範意識の芽生え

思いやりから始まり、相手の気持ちに共感し、してよいことと悪いことと結びつけていく。

5. 社会生活との関わり

散歩の時に挨拶をするとか、公園を使うマナー、交通ルールなどを知り守ろうとする。

6. 思考力の芽生え

何かを発見したり、作ろうとする中で、考え、試し、工夫すること。

7. 自然との関わり・生命尊重

砂や土や水や風などの自然物と生命のある動植物を大事にする。

8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

生活や遊びに出てくる数量や文字などに親しみ、感覚が育つ。（「覚える・できる」ことではない）

9. 言葉による伝え合い

言葉を豊かに広げていく。単語や発音のみならず、その意味を場面などの文脈から感じ取るようにする。

10. 豊かな感性と表現

心動かす出来事に出会い、子どもの考え以前の感性が動き、表現することが楽しくなる

ふたばの教育

- ☆ 特色がないのが特色
 - ☆ 温かいかわり
 - ☆ まずは見守る、手伝う→「自分でやりたい！」
 - ☆ 子供の気持ちに寄り添う
 - ☆ 自由な遊びとみんなで行う活動のバランス
(一緒にやる活動は「手段」)
 - ☆ いろいろな経験
達成感、自己肯定感、安心感を持つ経験。悔しい経験もバネに。
 - ☆ 「管理された危険」

 - ☆ 秩序の心地よさの経験
子どもは自我を発揮する権利と社会的自我を獲得する権利がある
-

自然のぬくもりのある環境



子どもの気持ちを受け止める





遊びも活動も生活も
みんな大切！



複眼的保育

たとえば運動会って・・・

運動能力や走る技術も大切です。

でも幼児期には「体力をつけたい」「速く走りたい」という気持ち（非認知能力）が大事です。それが実は小学校以降の「学習態度」となり、結果的に知識や技術（認知能力）が豊かに身につくのです。

▶ 運動会のねらい：日ごろの運動あそびの成果を披露
競争、協同・・・

▶ でもそれだけじゃありません

▶ 私たちの子どもへの思い、保育のエッセンスが凝縮しています

たとえば・・・

年長リレー

- ▶ 足の速い子も遅い子も、ハンデがある子もみんな走ります。「仲間」だからです。
みんなで勝つための「作戦」を話し合います。
応援の仕方、話し合います。



めろんぐみ さくせんかいぎ

- ・てとあしをいっばいうごかす
- ・あしをいっばいあげてはしる
- ・まがるときはせんのちかくをはしる
- ・あしをまえにだす
- ・かけこのれんしゅうをする
- ・ころばないようにはしる
- ・かぶのところですびどをおとす
- ・ばとんをしっかりとてはしる
- ・すびどをあげてはしる
- ・めかすときはそとがわをはしる
- ・ばとんをもらったらすぐにほんたいをむいてはしる
- ・はしるときはまえだけみる
- ・ばとんをもらうときはおともだちがわたくしにくれるほうをみる
- ・あしのまぶしをする
- ・あしをおおきひらいてまっ
- ・ばとんをまわっているあいだにはしるれんしゅうをする
- ・はしるときはせんのなかにはいらぬ

はいなぷるぐみ <さくせん>

- ・うでをいっばいふる。
- ・ばとんをもらったらすぐにはしる。
- ・ばとんは「ばっしっ!」とおとがするようになす。
- ・よそみをしぬい
- ・あきらめぬい!
- ・ばとんは、したをもち
- ・せんのちかく(ぎりぎり)をはしる。
- ・ばとんをつよくにぎる。
- ・あしをはやくうごかす。
- ・がんばってはしる。

たくさん応援します。

「仲間」だからです。

「作戦会議」によって仲間意識が高まり、

「応援」によってそれがかたい絆になっていきます。

本当の「思いやり」や、強さのある「協調性」が育ちます。



勝ってうれしい
負けてくやしい

自己肯定感や克己心といっしょに、
分析する気持ち、工夫する力が育ちます。



負けたクラスは悔しいんです。
勝つためにたくさん話し合ったのですから。

でも、だれかを責める子はいません。
仲間ですから。
足の遅い子も、ハンデのある子も、
仲間ですから。



幼児教育無償化

川崎市の幼稚園（新制度園を含む）共通の制度です。

☆ 全家庭 308,400円/年=25,700円/月の給付

→4,375円保育料保護者負担分：30,075-25,700（無償化給付金）= 4,375円/月

保護者会費： 600円/月

預り金： 10,000円/年（年長 13,000円/年） 4月に引き落とさせていただきます。

給食費： 320円/1食

なお、給食費については学期ごとの回数に応じて一括で引き落とさせていただきます。

【1学期分：5月 2学期分：9月 3学期分：翌年1月】

（参考）

幼児教育無償化パンフレット（川崎市）

http://www.city.kawasaki.jp/450/cmsfiles/contents/0000109/109652/Guidebook_2A4.pdf

（CASE 3）



バスコース

今年度のバスコースです

[川崎ふたば幼稚園バス送迎範囲 - Google マイマップ](#)



バス維持費：3,000円/月

バスコースについてはご相談ください。